
平成22年 第2回 6月（定例）中 間 市 議 会 会 議 録（第3日）

平成22年 6月17日（木曜日）

議事日程（第3号）

平成22年 6月17日 午前9時30分開議

- 日程第 1 承認第2号 専決処分を報告し、承認を求めることについて
日程第 2 承認第3号 専決処分を報告し、承認を求めることについて
（日程第1～日程第2 提案理由説明・質疑・討論・採決）
日程第 3 第34号議案 （仮称）交流センター新築工事請負契約について
（日程第3 提案理由説明・質疑・委員会付託）
日程第 4 会議録署名議員の指名
-

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席議員（19名）

1 番 中家多恵子君	2 番 藤本 利彦君
3 番 安田 明美君	4 番 植本 種實君
5 番 宮下 寛君	6 番 青木 孝子君
7 番 原田 隆博君	8 番 井上 太一君
9 番 掛田るみ子君	10 番 草場 満彦君
11 番 中尾 淳子君	12 番 古野 嘉久君
13 番 上村 武郎君	14 番 井上 久雄君
15 番 山本 慎悟君	16 番 堀田 英雄君
17 番 片岡 誠二君	18 番 下川 俊秀君
19 番 米満 一彦君	

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

説明のため出席した者の職氏名

市長 …………… 松下 俊男君 副市長 …………… 小南 哲雄君

教育長	……	吉田 孝君	総務部長	……	成光 嘉明君
市民部長	……	白尾 啓介君	保健福祉部長	……	藤井 紀生君
福祉事務所長	……	溝口 悟君	建設産業部長	……	三島 秀信君
教育部長	……	小島 一行君	上下水道局長	……	永野 博之君
市立病院事務長	…	行徳 幸弘君	消防長	……	一田 健二君
総務課長	……	柴田精一郎君			
総合まちづくり課長	……				松尾 壮吾君
財政課長	……	高橋 洋君	契約課長	……	五十田信行君
市民課長	……	矢野 良一君			
人権男女共同参画課長	……				松本 和幸君
健康増進課長	……	木森 光彦君	都市整備課長	……	中嶋伊佐雄君
産業振興課長	……	吉國 良一君	学校教育課長	……	深見 卓矢君
生涯学習課長	……	山崎 淳子君			

事務局出席職員職氏名

局長	植木 建一君	次長	小田 清人君
書記	岡 和訓君	書記	江上真由美君

議 案 の 委 員 会 付 託 表

平成 2 2 年 6 月 1 7 日

第 2 回 中 間 市 議 会 定 例 会

議 案 番 号	件 名	付 託 委 員 会
第 3 4 号 議 案	(仮称) 交流センター新築工事請負契約について	建設上下水道

午前 9 時30分開議

○議長（井上 太一君）

おはようございます。ただいままでの出席議員は19名で定足数に達しておりますので、これより会議を開きます。

本日の議事日程はお手元に配付しておりますのでご了承お願いいたします。

なお、本日の議案等の朗読は省略したいと思いますのでご了承をお願いいたします。

日程第1. 承認第2号

日程第2. 承認第3号

○議長（井上 太一君）

これより日程第1、承認第2号及び日程第2、承認第3号の専決処分2件を一括議題といたします。

市長から提案理由の説明を求めます。松下市長。

○市長（松下 俊男君）

承認第2号及び承認第3号につきましては、平成22年5月31日付で地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分とし同条第3項の規定によりご報告するものでございますので一括して提案理由を申し上げます。

まず、承認第2号平成22年度中間市特別会計国民健康保険事業補正予算（第1号）について、提案理由を申し上げます。

平成21年度の間接市特別会計国民健康保険事業の決算を調製いたしましたところ、歳入総額は54億4,520万円で、歳出総額は61億7,815万円となり、差し引き7億3,295万円の不足額となっております。このことにより平成22年度補正予算として、歳出につきましては11款の前年度繰上充用金で、歳入につきましては11款の諸収入で7億3,295万円を計上し、予算の総額を歳入歳出それぞれ63億6,148万円とするものでございます。前年度に引き続いての赤字決算となりましたが、単年度決算で申し上げますと2,254万円の黒字決算となっており、今後も税収の増加に努めることはもちろん、保健事業の強化等、市民の健康増進と医療費の減少に努力を払うとともに、国民健康保険財政の健全化を図ってまいります。

次に、承認第3号平成22年度中間市住宅新築資金等特別会計補正予算（第1号）について提案理由を申し上げます。平成21年度の間接市住宅新築資金等特別会計の決算を調製いたしましたところ、歳入に不足が生じたのでこれを補てんするため専決処分したものでございます。

補正予算のうち歳出につきましては前年度繰上充用金に、歳入につきましては諸収入にそれぞれ6億1,282万円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ6億1,446万円とするものでございます。

ご審議の上、ご承認賜りますよう、よろしくお願いを申し上げます。

○議長（井上 太一君）

これより質疑に入ります。質疑はありますか。中家多恵子さん。

○議員（１番 中家多恵子君）

承認第３号の専決処分について質問をいたします。

市長の今の提案にもありましたように、巨額の繰り上げ充用をしなければならないということは、債務者が滞りなく返済を行っておればこういう実態にはなっていなかったと思います。そこで、簡単でいいですが質問させていただきますが、人数とか件数、金額等についてわかればここで教えていただきたいし、この期間の最も多い融資の残高の方はどれぐらいでいらっしゃるのか、また連帯保証人があるわけですので、いらっしゃるわけですので、連帯保証人が返済なさっている事例などがあれば教えていただきたいと思います。

○議長（井上 太一君）

松下市長。

○市長（松下 俊男君）

今のどれぐらい最高の金額の債務者がおられるかという個人的な情報につきましては、これちょっと差し控えさせていただきたいと、そんなふうに思っております。詳細につきましては、担当——それとですね、今、連帯保証人というお話ございましたですけど、これはうちは連帯保証人をとっていないと思います。保証人ということで、そういうあたり私からお答えをしまして、詳細につきましては担当の方からお答えさせていただきます。

○議長（井上 太一君）

白尾市民部長。

○市民部長（白尾 啓介君）

それでは、お答えいたします。

初めに、貸付件数、人数の総数でございますけども、貸付件数７４０件、人数で４８８名でございます。貸付総額が１４億７，９４９万８，０００円、そのうち償還済み額が１１億７，５６１万９，０３２円でございます。したがって、未償還額となっておりますのが６億１，４４２万８，２０８円となっております。それから、今、市長のほうから答弁申し上げましたように、この契約の中では連帯保証人というのをとっておりませんので、そういう保証人からの償還というのは、今のところあってないということでございます。今、それぞれの貸し付けを行った人に対する実態調査を行っておりまして、今把握しているものでございますけども、既に死亡された方が６７人、それから住所不明の方が３０人です。未償還分として今、個々調査しているのが総計で１８２名の方でございます。

以上でございます。

○議長（井上 太一君）

中家多恵子さん。

○議員（１番 中家多恵子君）

個人情報とおっしゃられる点もありましたけれども、貸して、まだ未償還の個々の方で、金額は上限下限がある、上限下限というか、それはあれですけれども、多額のお金を返済してない件数というか、件数というよりか、最高どれくらいのお一人でお借りになられて、未償還のままなっているのか、そこらあたりを。

○議長（井上 太一君）

白尾市民部長。

○市民部長（白尾 啓介君）

それではお答えいたします。

滞納額で、最高額は２，１８０万円です。あとはもうそれぞれ１，３００万円とか、１，２００万円とか数名いらっしゃいます。

以上です。

○議長（井上 太一君）

いいですか。宮下寛君。

○議員（５番 宮下 寛君）

今、調査した結果、亡くなられた方が６７人ほどおられるということなんですね。この方々のいわゆる遺産を相続された方がいるのか、いないのか。いれば当然返済をする義務も生じるんじゃないかなど。遺産を相続すればですね。だから、その辺はどうなっているのか、ちょっとお聞きしたいなというふうに思います。

○議長（井上 太一君）

白尾市民部長。

○市民部長（白尾 啓介君）

それではお答えいたします。

死亡された方が６７人いらっしゃいますけれども、当然こういう債務についても相続されますので、そういう相続人の方の調査を今も行っておりまして、相続人の方に対するそういう請求というのも行っていくようにいたしております。

以上です。

○議長（井上 太一君）

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（井上 太一君）

これにて質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております専決処分２件は、委員会の付託を省略したいと思いますが、これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（井上 太一君）

ご異議なしと認め、委員会の付託を省略することに決しました。

これより討論に入ります。討論はありませんか。中家多恵子さん。

○議員（1番 中家多恵子君）

専決処分の3号、住宅の新築や改修を行うときに融資をお受けになった債務者が、滞りなく返済を履行しておられましたら、このような繰り上げ充用はしなくて済むものです。長期間にわたり約束どおり返済しないこのような債務の不履行者がいるために、結果として未収金が巨額に上がっておるわけでございます。現在の職員の方々には責任はないかとは思いますが、償還の回収に最大限の努力をしていただきたいことを、意見をつけるとともに、今回の状況をつくったのが、過去の行政職員がきちっとした貸し付けをしていなかったということがこの結果だと思います。こうしたことを教訓にしながら、行政を運営していただきたいと思います。

以上でもって反対討論とします。

○議長（井上 太一君）

宮下寛君。

○議員（5番 宮下 寛君）

これだけの負債を市民に押しつけるということについては、これまでも出てきましたけども、当時のずさんな運用ですね、これがこういう結果をもたらしてきた。こういうことについて、こういう状態をもたらしたということ、これについては市当局として何らの説明もないままでございますので、それをきちんとして市民にこういう、まあ最終的にどのぐらいの額になるかわかりませんが、こういうことはきちんとすべきだというふうに思います。

以上、反対をいたします。

○議長（井上 太一君）

ほかに討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（井上 太一君）

これにて討論を終結いたします。

これより専決処分2件を順次採決いたします。

議題のうち、まず承認第2号専決処分を報告し、承認を求めることについてを採決いたします。本案については承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（井上 太一君）

ご異議なしと認めます。よって、承認第2号は承認することに決しました。

次に、承認第3号専決処分を報告し、承認を求めることについてを起立により採決いた

します。ただいま議題となっております承認第3号は、原案のとおり承認することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立)

○議長（井上 太一君）

起立多数であります。よって、承認第3号は原案のとおり承認されました。

日程第3. 第34号議案

○議長（井上 太一君）

次に日程第3、第34号議案（仮称）交流センター新築工事請負契約についてを議題といたします。

市長から提案理由の説明を求めます。松下市長。

○市長（松下 俊男君）

第34号議案（仮称）交流センター新築工事請負契約について、提案理由を申し上げます。

本市の西部地区は、緑豊かな都市公園や静かな生活環境が保全されている一方、農業振興地域が大部分であり、公共施設や商業施設がほとんど存在せず、生活の利便性が低いため人口の集積が進んでいない状況であります。このようなことから、地域の活性化を図り、人の流れを呼び込むため交流センターの建築を計画いたしているところでございます。

今回計画しております交流センターの建物の概要についてご説明を申し上げます。

建築場所は垣生公園地内の旧福祉センター跡地で、敷地面積約4,900平方メートル、延床面積1,332平方メートルの鉄骨造り2階建ての建物でございます。

交流センター内の施設につきましては、地域住民が気軽に利用できる身近な学習・交流施設としての会議室や調理室に加え、子どもたちに生活体験・自然体験・社会体験の場を提供する「青少年教育施設」を設置することとし、さらに現在市民図書館2階にございます歴史民俗資料館を交流センター1階に移転する計画といたしております。

また、地元の特産品・農産物などの食料品の販売を行う農産物直売所を常設するとともに、住民票・戸籍等の証明書を発行できる出張所を併設し、生活の利便性の向上を図ることといたしております。

さて、交流センター新築工事請負契約につきましては、去る6月10日に予定価格を2億590万5,000円とし、6共同企業体による指名競争入札を実施しましたところ、「山藤・ヒヤムタ建設工事共同企業体」が、1億9,824万円で落札をいたしております。これにより、同日付で同企業体と仮契約を締結いたしております。

なお、同企業体との契約の締結に当たりましては、地方自治法第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第2条の規定により、1件の予定価格が1億5,000万円以上である工事の請負契約を締結する場合において

は、議会の議決が必要となっております。このことから、当該契約に関し、議決を求めるものでございます。ご審議のほどよろしく願いを申し上げます。

○議長（井上 太一君）

これより質疑に入ります。質疑はありませんか。中家多恵子さん。

○議員（1番 中家多恵子君）

市長が今提案をされましたけれども、中間市のホームページから入札調書を調べさせていただきました。6業者の入札価格をパーセントで計算させていただきましたが、私の質問にもし間違っていなければ、間違っているのかですね、確認をとらせていただきたいと思います。例えば、今回落札をされました山藤・ヒヤムタ建設工事共同企業体は、落札率96.277、約96.28%ですか、そしてほかの入札参加者の入札率は99.68%や98.92、99.43、99.13、99.94、落札者を外した平均入札率は99.42%、そして落札業者を入れた全体での入札率平均98.9%、これに間違いがないのかですね。そしてまた、こうしたものに対する、私からすればすごく高い入札率で参加しているようにありますが、このことに対していかが思われますか。

○議長（井上 太一君）

松下市長。

○市長（松下 俊男君）

パーセンテージ、それが合っているかどうかということは私わかりませんけどもが、考え方といたしましては、今回入札に当たりまして、上海の万博とか何とかというようなことで、資材がちょっと高騰いたしておりまして、当初私どもが予定価格を設定したとき、これでいけるのかなというそういう心配を私どもしまして、応札される方がおるのかどうかそのあたりを心配しながら今回入札したというのが現状でございまして、少し高どまりかもしれませんが、そういうちょっと意味合いもありまして、業者の方も本当にこういう予定価格で大丈夫かなという心配をしながら私どもやったというのが事実でございます。

パーセントにつきましては、その言われたパーセントが合っているかどうかということにつきましては、担当課のほうで答えさせます。

○議長（井上 太一君）

五十田契約課長。

○契約課長（五十田信行君）

今、中家議員おっしゃられたとおりのパーセンテージでございます。

○議長（井上 太一君）

ほかに質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（井上 太一君）

これにて質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております第34号議案は、会議規則第37条第1項の規定により、所管の建設上下水道委員会に付託いたします。

日程第4. 会議録署名議員の指名

○議長（井上 太一君）

これより日程第4、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は会議規則第76条の規定により、議長において植本種實君及び、堀田英雄君を指名いたします。

○議長（井上 太一君）

以上で、本日の日程はすべて終了いたしましたので、本日はこれにて散会いたします。

午前9時47分散会

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する

議 長 井 上 太 一

議 員 植 本 種 實

議 員 堀 田 英 雄